### 自然保護課だより

# 加力世份通信

発行:神奈川県自然環境保全センター 自然保護課

住所:神奈川県厚木市七沢657

TEL: 046-248-6682

# 野外施設自然情報

※野外施設の情報は、ホームページでも紹介しています。

自然環境保全センター 生き物

自然環境保全センターの野外施設では、それぞれの季節に、生き物同士の巧みなつながりや、興味深い生 命活動など、大自然の不思議な現象にふれることができます。

この「かわせみ通信」では、野外施設の出来事や生き物たちの様子を紹介しています。

#### <秋に出会ったキク科の花たち>

9月から11月にかけて、秋の野菊が見られました。キク科シオン属の植物です。 キクの花は、1つの花のように見えるものが舌状花という小さな花の集合体で、 この集合体を頭花と呼びます。よく似ていますが、頭花の大きさや葉の形、開花 時期などを比べてみましょう。



#### 園内で確認したシオン属3種





#### シラヤマギク

開花時期:9月上旬~10月上旬/場所:K14付近

頭花:直径1.5~2cm/葉:基部が心形

雑木林の林内に生育し、草丈は人の腰くらいにな ります。舌状花は白く、頭花や舌状花の付き方は 他のキクよりもまばらな印象です。





#### シロヨメナ

開花時期:10月中旬~11月下旬/場所:K14、E2付近 頭花: 直径1.5~2cm/葉: 基部がくびれることが多い

雑木林の林内、林縁などの木陰で見られます。舌状 花は淡紫色のこともありますが、野外施設でみられ るものは白です。花はやや小ぶりで密な印象です。





#### ノコンギク

開花時期:10月上旬~11月下旬/場所:E16、M1付近 頭花:直径2㎝前後/葉:楕円形~卵形

舌状花は白と淡紫色がありますが、野外施設で見ら れるのは淡紫色です。他のキクに比べて日当たりの よい環境で群生します。

同時期、園内では他にもコウヤボ ウキ属のコウヤボウキとカシワバハ グマ、キッコウハグマ属のキッコウ ハグマが見られました。これらもキ ク科の植物で、複数の小さな花が集 まっているのが共通しています。淡 いピンク色の花で秋の林床をひっそ りと彩ってくれていました。



コウヤボウキ(K14付近) 雑木林の林内に生える低木



カシワバハグマ(N18付近)



キッコウハグマ(N17付近) うろこ状の長い総苞が特徴 高さ10cm、花の大きさは1cmほど

#### <自然観察園の赤トンボ>

自然観察園はその水辺環境の多様さから、さまざまなトンボを観察することができます。日本の国の 古い呼び名として「秋津島」というものがありますが、秋津とは秋の虫という意味で、トンボを指す言 葉でもありました。トンボの中でも秋の水田などでよくみられる赤トンボは、特に身近な存在で、秋津 は赤トンボを指していたのではないかと感じます。今回はこの秋に出会った赤トンボたちを紹介してい きたいと思います。

#### くそもそも赤トンボとは?>

定義はいくつかあるようですが、赤トンボとは一般にトンボ科アカ ネ属に属するトンボのうち、秋に赤くなるものを指すようです。その 他、アカネ属ではないですが、初夏から飛び始めるショウジョウトン ボやお盆の時期に大群で飛ぶウスバキトンボも赤や橙色で、赤トンボ と呼ばれることがあるようです。





ショウジョウトンボ

ウスバキトンボ

#### くナツアカネとアキアカネ>

代表的な赤トンボといえば、ナツアカネとアキアカネですが、この二種を見分けるのは容易ではあり ません。捕獲したりや写真に記録することができたら、いくつかのポイントを確認しましょう。

#### ●成熟したオスの場合

オスには腹部の付け根の小さな突起(副性器)と腹部末端に 小さな突起(付属器)があります。

成熟したオスは体が赤くなりますが、ナツアカネは胸部や顔面 まで真っ赤であるのに対し、アキアカネは胸部や頭は赤くなり ません。



ナツアカネのオス(未成熟)

#### ●未成熟のオスやメスの場合

未成熟のオスやメスは黄色や橙色などが多く体色では判断でき ません。胸部の真ん中の黒い筋を見ます。先端が平らであれば ナツアカネ、尖っていたらアキアカネの

可能性が高いです。

※個体差により不明瞭な場合もあります。



アキアカネ



ナツアカネの成熟したオス



アキアカネの成熟したオス

#### く貴重な自然観察園の赤トンボン

近年自然観察園で観察できた赤トンボの中には神奈川県レッドリスト、厚木市レッドデータブックに 掲載されている種もいます。日本の秋の風景の一部でもある赤トンボが減少していくのはとても悲しい ですね。減少の要因はさまざまでしょうが、農薬の使用がその一因として疑われている地域もあるそう です。減少率で考えると、今後アキアカネがレッドリスト掲載種となる日も遠くないかもしれません。 赤トンボを取り巻く環境について、空を見上げて考えてみるのもいいかもしれませんね。

コノシメトンボ	ミヤマアカネ	マユタテアカネ
厚木:絶滅危惧 I 類	県:準絶滅危惧種	県:要注意種
<ul><li>・翅先の黒い模様が特徴、ノシメトンボ、リスアカネとの見分けに注意</li><li>・野生絶滅に次いで高いランクだが自然観察園ではしばしば見かける</li></ul>	<ul><li>・翅の黒い帯状の模様が特徴で、成熟したオスはとても美しい</li><li>・自然観察園ではナツアカネに次いで見かける赤トンボ</li></ul>	<ul><li>・み ♀ともに顔正面に眉状の模様がある個体が多い</li><li>・自然観察園ではもっとも見かける機会が少ない</li></ul>

## 傷病鳥獣救護の情報

※救護の情報やバックナンバーは、ホームページで見られます。

神奈川県 野生動物救護

検索人

自然環境保全センター(旧自然保護センター)では、傷病鳥獣の救護業務として、県民の方により持ち込まれた県内の傷ついたり弱ったりした野生動物(鳥類と哺乳類の一部)を収容し、必要に応じて治療やリハビリを行い、野生に戻す業務を昭和53年(1978年)から行っています。この「かわせみ通信」では、持ち込まれた野生動物の「救護原因」や「リハビリ状況」などの情報を掲載しています。

・・・・● 2021年7月~9月の報告 (

#### 救護実績

キジバト スズメ

ツバメ

メジロ

ウミネコ

# 【救護件数上位種】 種名

# (主な救護原因)件数鳥類の原因件数ガラス窓などへの衝突10ネコなどに襲われる8釣り針・釣り糸に絡む2誤認保護2粘着剤に絡む1

哺乳類の原因	件数
疥癬症(かいせんしょう)	2

※新型コロナウイルス感染症対応のため、 8月11日午後から16日迄受け入れを休止

#### 交通事故が疑われる野生動物たち

件数

8

7

6

3

3

受付No. 210204

種 名 アナグマ (イタチ科) 受入日 2021年10月19日

救護場所 相模原市緑区内 救護原因 交通事故の疑い

状 態 後ろ足をひきずり起立不能

受け入れ時から威嚇はするものの元気はなく、好きなミミズも食べることができないくらい重篤な状態。止血剤を投与しても血尿が止まらず、自力排泄というよりは、膀胱がいっぱいになり漏れ出ているような感じで、残念ながら10月26日に死亡しました。解剖をした結果、第2腰椎の骨折と尿毒症が原因であることがわかりました。



※次のページに出血した画像があります。

元気のないアナグマ (2021年10月26日撮影)

受付No. 210210

種 名 タヌキ (イヌ科)

受入日 2021年10月28日

救護場所 厚木市内

救護原因 交通事故の疑い

状態 骨盤骨折疑い、後ろ足が動かない

10月27日夜10時に道路上で口から血を吐いて動けないところを救護されました。

翌朝、受け入れをした時には救命処置と点滴などを施しましたが、意識が混濁しており、肛門から出血した痕も確認されました。 夕方には頭がフラフラして、後ろ足の神経反応が悪く、起立不能な状態でした。



眼力がでてきたタヌキ (2021年11月6日撮影)

流動食をスプーンで口の近くに差し出してもうまく飲むことができない状態が約2日間も続き、4240gあった体重は、3800gまで痩せてしまいました。約30分かけて根気強く人の手で少しずつエサを与え続けます。

懸命に治療をした結果、3日目からは食欲が徐々に出てきて、固形物を自力で食べられるようになり、後ろ足を動かして少し歩けるまでに回復!リハビリを続けると段差も上り下りできるようになったので、2021年12月6日、自然界に猛ダッシュで駆け抜けていきました!!

#### 交通事故に遭ったタヌキの治療



受け入れ直後の下のアゴが骨折している状態 (2021年12月10日撮影)

受付No. 210242

種 名 タヌキ(イヌ科)

受入日 2021年12月10日

救護場所 厚木市内

救護原因 自動車との交通事故 状 態 下顎と左頬の骨折、右眼の突出

救護された場所は側溝でしたが、聞き取りをした

救護された場所は側溝でしたが、聞き取りをした ところ、自動車との交通事故であることがわかりま した。

下顎は、ほぼ真ん中からパックリと割れ、口からは出血して閉じられず、鼻からも出血していて呼吸がとても苦しそうな状態でした。眼も左右差があり、右眼が少し飛び出ていました。

#### **処置方法**(2021年12月14日撮影)



① ワイヤーをアゴの骨に貫通させる



② 割れた間にも通して骨を合わせる



③ 左右の骨をワイヤーで固定

#### **栄養補給**(2021年12月14日撮影)

アゴの骨折を治すため、しばらく口から食べることができないので…



① 首から食道にチューブを通して・・・・・・



② 1日3回 流動食を流し入れる

当センターには、状態を把握するための検査機器が整っていないため、十分な検査が行えません。近隣の動物病院にご協力いただきレントゲン検査などを行っています。今回のような重症の場合、手術機材の乏しいセンター内で行うには難しい処置でしたが、職員が一丸となって出来得る限りの治療を行い、野生復帰を目指しています。

道路上を生活の場として利用するのは野生動物たちも同じです。人間に限らず、野生動物にも注意して運転していただけると、交通事故が減っていくかもしれません。